

サバ養殖に関する技術交流

出水農林水産事務所

1 目的

長島町漁業協同組合の茅屋地区海峡お魚育成グループは、現在サバの蓄養試験に取り組み、将来的には漁船漁業とサバ類の養殖業による複合的漁業経営を目指している。

そこで、アジ・サバ等の水揚量が多く、更にサバの養殖においても高い実績を上げている西日本魚市株式会社において、サバ養殖の視察及び技術意見交流会を実施した。

2 期日

平成14年10月22日（火）～平成14年10月23日（水）

3 参加者

長島町漁協茅屋地区海峡お魚育成グループ 5名

4 引率者

出水農林水産事務所 技術主査 脇田 敏夫

5 視察先

西日本魚市株式会社及び個人養殖業者（長崎県松浦市）

6 視察内容

(1) 西日本魚市株式会社

西日本魚市(株)は、日本遠洋旋網漁業協同組合の出資による会社で、松浦市を開設者とする地方卸売市場「松浦魚市場」の卸売人として開業し、現在に至っている。

視察は、西日本魚市商事部開発課の課長と主任及び長崎県県北水産業普及指導センター職員の対応のもと、西日本魚市のサバ養殖出荷取り扱い等について説明を受けた。

西日本魚市のサバ養殖出荷取り扱い量は、全体で約10万尾（この魚市と種苗、餌、出荷物等の売買による取引きがある個人養殖業者の分も合わせた場合で、西日本魚市だけでは約3.5万尾）になるとのことであった。

意見交換事項は、以下の1)～9)のとおりであった。

1) サバ年級群毎の保有尾数、サイズ及び入手先

- ・まき網で漁獲されるサバを活かして養殖している。
- ・10月はスルメイカ、アジが多いため、春先に当たる4～5月頃の仕込みとなる。
- ・種苗販売金額は、600円/kg程度である。

2) 生簀収容時の留意事項

- ・種苗の受け渡し上、数を当てるためスレが起こる。
- ・夏場は高水温のためか、よく落ちる。
- ・歩留まりは7割程度である。

3) 海面生簀の規模、台数

- ・12×12×8m生簀で、200～300gサイズ（6,000～7,000尾/面）を収容する。

4) 餌料・飼料の種類

- ・脂質を押さえたEPを主体に給餌している。
- ・夏場はモイストに切り替えた給餌もしている。

5) 養殖時の留意事項

- ・夏場は魚体を触らないこと。
- ・現在も試行錯誤の状況である。

6) サバの養殖期間（サイズ何kg→何kgまで）

- ・200～300gを600g程度まで飼育する。
- ・平均体重は550～580gが主体である。

7) 取り上げ時の取り扱い留意事項

- ・生簀網をたぐり寄せることで出荷尾数程度を分別する。
- ・極力、魚体に触らないようにする。

8) 出荷方法，出荷先，出荷金額について

- ・沖(現場)で、取り上げ後、即首折り、水氷付けにする。
- ・目刺し魚は別扱いにする。
- ・処理には、滅菌海水を使用する。
- ・市場でパック(3.0kg(約5～6尾))詰めにし、西日本魚市(株)の証明シールを貼る。
- ・12月頃から5月にかけて、天然物が少ない時期に集中的に出荷している。
- ・出荷金額は1,200円/kg程度である。
- ・出荷先は、主に関東方面である。

9) その他

- ・サバのみを専門的に養殖している漁業者はいない。

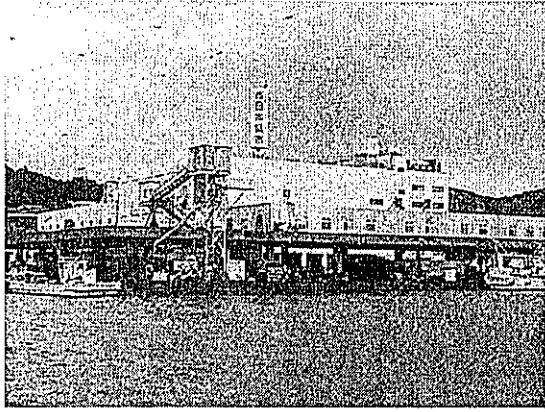
意見交流後、市場でのサバ梱包出荷準備作業を視察した。(写真①～⑧)

(2) 個人養殖業者の漁場視察

養殖漁場は、水深が約30mの場所にあり、生簀は鋼管枠を使用せずフロート(15×15m)で囲われていた。サバ養殖は、その漁場内で生簀1面を使用して実施していた。サバは4月に約200gを13,000尾程度收容し、10月現在、約500gに成長し10,000尾弱の生残とのことであった。なお、餌はEPを主体に給餌するが、時期によってはモイストも給餌し、給餌回数は週に3回を基本にしているとのことであった。当初、ハダムシ寄生が懸念されたが、実際は特に問題ないこと等を聞き取った。(写真⑨～⑫)

7 所 感

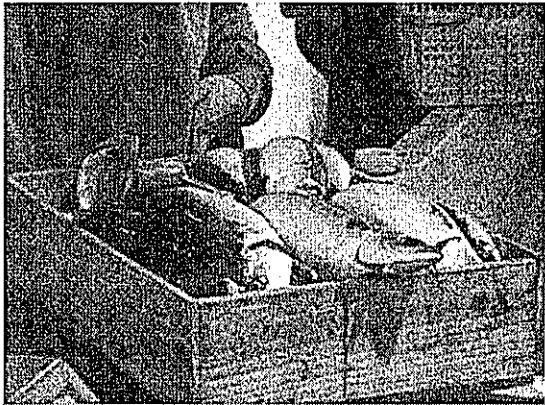
今回の視察では、サバ養殖及び出荷の実施状況を直に見ることと現状を把握することを研修の課題として実施した。西日本魚市(株)では、品質・衛生管理が徹底されているようで、当グループも大変参考になったものと感じられた。しかし、養殖サバが大量に出回るようになった時、大衆魚であるサバがどう扱われるかの懸念事項については、当グループも肝に銘じて、ブランド化を目指した取り組みも実施していく必要性を感じた。



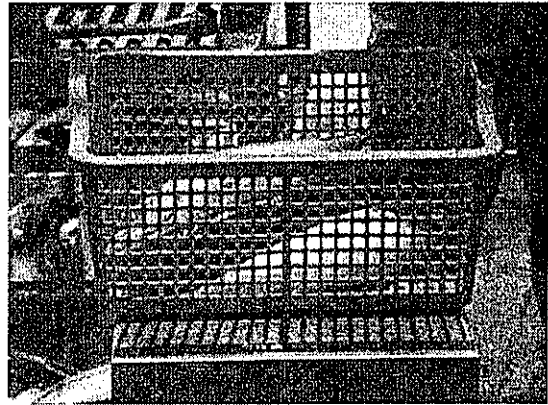
写真①：西日本魚市



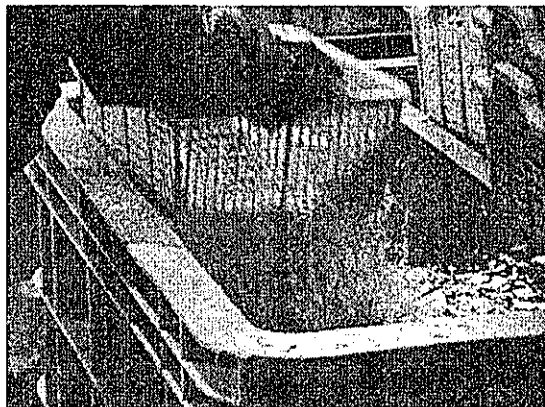
写真②：梱包作業



写真③：首折りサバ



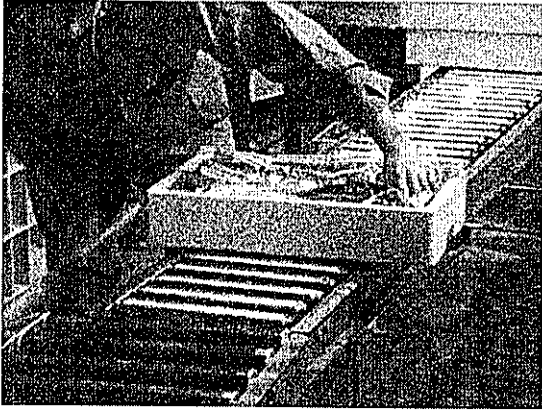
写真④：計量



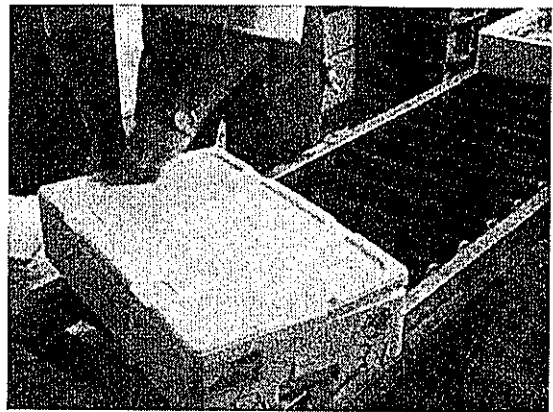
写真⑤：洗浄



写真⑥：梱包作業



写真⑦：梱包作業



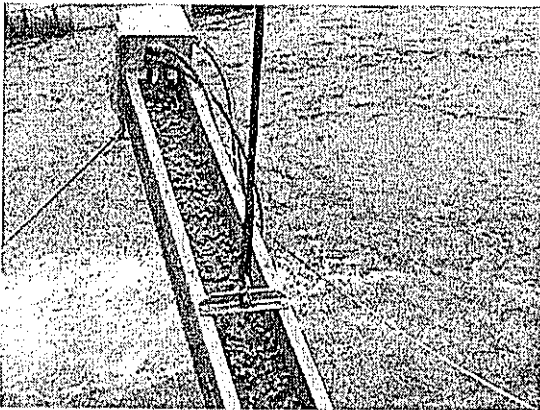
写真⑧：梱包完了



写真⑨：養殖漁場



写真⑩：給餌



写真⑪：給餌



写真⑫：給餌